

白川町有機の里づくり協議会（岐阜県白川町）

R3補正
R4当初

26

背景・課題

白川町は、平成10年に設立されたNPO法人ゆうきハートネット（設立時は任意団体で平成23年に法人化）や平成21年に設立した白川町有機の里づくり協議会の活動等により、有機農業が盛んな地域となったが、農法や経営理念は個々の生産者によるものであり、地域としてのブランドやビジョンが明確ではなく、今後の産地の更なる発展のためにはこれらを明確にする必要性があった。

また、順調に有機農業者が増えてきたことにより、有機農業に適した農地の確保が難しくなっていることや増加する新規就農の相談や他地域からの視察の対応が課題となっている。

成果目標と達成状況

- 有機農業面積（露地野菜） 目標：0.5ha以上増（R9）
13.2ha（R3）⇒ 13.86ha(0.66ha増)（R4）
- 新規就農者の確保 目標：2名以上（R9）
2名確保（R4）
- 有機農産物の販売量 目標：5ポイント以上増（R9）
4,242kg（R3）⇒ 5,415kg(27ポイント増)（R4）

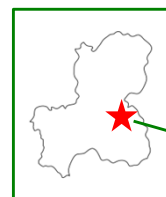
取組の成果

生産：地域の営農組織と有機農業のあり方について意見交換を実施

流通：食品残さの回収及び農産物の集荷配送に係るルートやコストの検証

消費：ブランド化に向けた地域のビジョン及びロゴマークの作成

その他：有機農業実施計画の策定及びオーガニックビレッジ宣言の実施



白川町

構 成 員

白川町、JAめぐみの、
NPO法人ゆうきハートネット

品 目

水稻、露地野菜



地域の営農組織と有機農業生産者が地域の有機農業のあり方について意見を交換



ブランド構築に向け、地域の未来の姿を共有するためのワークショップを開催



ブランドビジョン「つながりを、つなぐ」及びロゴマークを策定



食品残さ（堆肥の原料）の回収と農産物の集荷・配達を行うルートの検討と試走を行い、コストを試算



R5.9.9に開催されたイベントのチラシ

普及に向けた取組

今後は有機農業実施計画に基づいた取組を実践。令和5年度は、営農組織との有機稲作に関する勉強会の開催、町内流通の運用方法の検討、一般消費者等にビジョンやロゴをお披露目するイベントの開催、町内児童生徒への食育事業の実施、視察や研修の受け入れ態勢の構築等に取り組む。

問い合わせ先

白川町役場 農林課 農務係 TEL：0574-72-1311（内線272）